

CITIZEN

電波時計（デジタル掛/置兼用時計）取扱説明書

～ 製品の特長 ～

- 標準電波を受信してカレンダーと時刻を自動修正
- 明るいとこではソーラー発電を併用して電池寿命を長寿命化
- 温度・湿度表示

お買い上げいただきありがとうございます。

お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

お読みになった後もお手元に保管して、必要に応じてご覧ください。

アフターサービスなどについてご不明なことがありましたらお客様相談室にお問い合わせください。お問い合わせに際しては、製品番号(型番)「BRZ110」をお伝えください。

発売元 **リズム時計工業株式会社**

〒330-9551 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番12

<http://www.rhythm.co.jp>

お問い合わせ先 お客様相談室 0120-557-005

受付時間 9:00～17:00（土日、祝日および当社休日を除く）

この取扱説明書を許可なく複製、変更することを禁じます。
本製品を使用することによって生じたいかなる支出、損益、その他の損失に対してなんら責任を負いません。

CITIZENはシチズンホールディングス株式会社の登録商標です。





(Y1008)

安全にお使いいただくために（はじめにお読みください）


ここに示した注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ず守ってください。


■表示の説明について


表示内容を無視して、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、下記の表示で区分して説明しています。

	「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。		してはいけない「禁止」内容です。
	「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。		必ず実行していただく「強制」内容です。


■誤飲による事故防止について

 小さな部品や電池は、幼児の手の届かずに置かないでください。万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。


 分解したり改造しないでください。故障の原因になります。

 本製品は精密機器です。落としたりして衝撃を与えないでください。故障や破損の原因になります。

液晶表示板について

 表示部が破損して液晶が手などについた場合は、石鹸でよく洗い流してください。口や目に入ったときは、きれいな水で洗い流し、すぐに医師の治療を受けてください。

■使用場所について

 下記のような場所では使わないでください。
機械やケース、電池の品質が低下し、精度不良や時計、電池の寿命が短くなります。

- 温度が+50℃以上になる所。例えば、長時間直射日光のあたる所や暖房器具等の熱風や火気に近い所。
- 温度が-10℃以下の所では、プラスチックが劣化したり、電池の性能が低下することがあります。
- 浴室など湿気が多い所。
- ほこりが多く発生する所。
- テレビ・OA 機器・オーディオのそばなど強い磁気が発生する所。磁力の影響で、時計の進みや遅れが生じたり、止まることがあります。
- 車中や船舶、工事現場など、振動の激しい所。
- 温泉場など、ガスの発生する所。
- 多くの油を使用する所。霧状になった油分がケースや機械部に付着し、汚れや止まりの原因になります。
- 軟質のポリ塩化ビニルに長い間、直接ふれさせておくと、相互に色移りしたり、付着することがあります。

おもな製品仕様

時間精度 ▶電波の受信に成功している場合(受信直後) 表示精度 ±1秒
▶電波を受信しない場合 平均月差 ±30秒(常温中のクォーツ精度)

使用温度範囲 -10～+50℃ 液晶表示可能温度範囲は0～40℃ *結露しないこと

使用電池 リチウムボタン電池 CR2477 2個、ソーラー発電 併用

ソーラーセル 薄膜太陽電池

電池寿命 ボタン電池のみで約5年 ソーラー発電との併用で6年以上(200ルクスで8時間/日 発電)

標準電波 標準電波受信による時刻修正

受信局 福島局/九州局自動選択

受信回数 自動受信回数 2～3回/日
通常はAM2:16:40とPM2:16:40に受信開始。受信できないときは、AM3:16:40にも受信を行う

受信 ON/OFF あり

表示方式 LCD(液晶)

時刻表示形式 12時間/24時間切り替え

表示切替 時刻/日付位置切り替え可能

カレンダー 西暦2008～2099年対応

温度表示 -9.9～+50℃ 温度精度±2℃

湿度表示 20～95% 湿度精度±10% (温度が5～50℃の範囲のとき)

防塵・防滴機能 なし

○ソーラーセルは室内用ですので直接太陽光などの強い光を受けると性能が低下します。

○液晶表示は5年を超えると表示が薄くなる場合があります。

○液晶は低温では表示が薄くなったり、反応が遅くなる場合があります。また、高温では表示が濃くなったり、ムラに見える場合があります。

○製品仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

アフターサービスについて

この時計のアフターサービスは、お買い上げ販売店がいたします。つぎの記載事項と保証書をよくお読みの上、ご利用ください。

●修理部品の保有について

この時計の修理用性能部品(電子回路など)は製造打ち切り後、7年間を基準に保有しています。ただし、外装部品(ケース類)の修理には、類似の代替品を使用したり、現品交換させていただくことがあります。

●修理可能期間について

無料保証期間が過ぎても、この時計の性能部品保有期間中は、原則として有料修理が可能です。ただし、修理には販売店と修理工場の往復運賃・諸掛り費用も加わり、商品により修理代金が高額になる場合がありますので、販売店とよくご相談ください。

●転居または贈答品の場合

転居または遠隔地からの贈答品で、お買い上げ販売店でのアフターサービスが受けられない場合は、お客様相談室にご相談ください。(保証期間中の場合は、販売店の保証書が必要です。)

電波時計について

電波時計とは

電波時計は、正確な時刻およびカレンダー情報をのせた標準電波を受信することにより、自動的に表示時刻を修正し正確な時刻をお知らせする時計です。

標準電波とは

標準電波(JJY)は、日本標準時(JST)をお知らせするために、情報通信研究機構が運用している電波です。

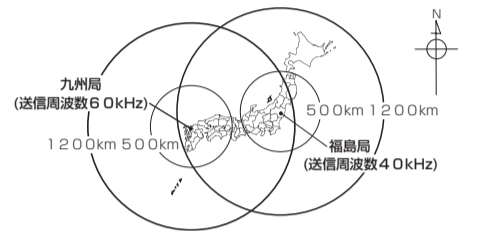
※標準電波の時刻情報は、およそ10万年に1秒の誤差という「セシウム原子時計」によるものです。

標準電波送信所は、福島県の「福島局：おおたかどや山標準電波送信所」と佐賀県と福岡県の県境にある「九州局：はがね山標準電波送信所」の2カ所二あります。

※標準電波の詳細については、情報通信研究機構のホームページをご覧ください。(http://jly.nict.go.jp)

電波の受信範囲について

送信所から約1200km離れた場所でも受信可能です。ただし、受信範囲であっても電波障害(太陽活動、季節、天候、置き場所、時間帯(昼/夜)あるいは地形や建物の影響など)により、受信できないことがあります。



この時計は福島局と九州局に対応しており、標準電波を自動選択して受信します。

電池のご注意（電池の正しい使い方）

電池のご使用上のポイント 正しく使って事故をなくしましょう

- プラス(+)、マイナス(-)を間違えない。
- 古い電池と新しい電池を混ぜない。
- 種類の異なる電池を混ぜない。
- 時計が止まったらすぐに電池を取り外す。
- 電池を新しくするときは、全部取り替える。
- 幼児の手が届かぬところに置く。

電池の種類について


●本製品は 電池の特性に合わせて設計されています。指定以外の電池では、製品仕様を満たさない場合や正常に機能しないことがあります。


取り扱いについて

電池からの液もれや発熱、破裂を防止するために、つぎのことをお守りください。

- 電池に傷をつけたり、分解しない。
- 電池をショートさせない。
- 電池を充電しない。
- 時計を使用しないときは電池を取り外す。
- 時計が止まったらすぐに電池を取り外す。
- 金属製のピンセット類を使用しない。

液もれが起きてしまったとき

 電池からもれた液が目や皮膚についたら、すぐに水道水でよく洗い流して医師の治療をうけてください。失明や炎症などの障害が発生する危険性があります。
衣服に付着した場合は、すぐに水道水で洗い流してください。


 もれた液に直接触れないでください。ゴム手袋をして電池をはずし、もれた液を布や紙でよくふき取ってください。修理が必要なときはお買い上げの販売店または当社お客様相談室にご相談ください。

電池の寿命について

- 付属の電池は、工場を出荷するときに入れていますので、製品仕様より短い期間で電池切れになることがあります。
- 使用環境の温度などにより、製品仕様より電池寿命が短くなる場合があります。

電池の廃棄

- お住まい地区自治体の指定にしたがってください。

 火に入れると破裂の原因となり危険です。

電源について……………ソーラー発電とボタン電池

この時計は、明るいとこではソーラー発電で、暗いところではボタン電池で駆動します。ソーラー発電とボタン電池を併用することにより、電池寿命を6年以上(注)と長寿命化を図っています。
(注)1日に200ルクスの明るさで約8時間ソーラー発電する必要があります。

- ソーラー発電しても、ボタン電池への充電は行ないません。
- ソーラー発電のみでは動きません。必ずボタン電池を入れて使用してください。
- ソーラーセルに直射日光を当てるとソーラーセルが劣化し、発電効率が低下します。
- 表示が薄くなったり、暗いところで停止するときはボタン電池の交換が必要です。

お手入れについて

- 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤や石けん水を、やわらかい布に少量つけてふき取り、その後、からぶきしてください。
- ケースなどのよごれ落としに、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー類は、使用しないでください。
- 掛けて使用した場合、静電気により時計や壁面が汚れることがあります。定期的に汚れをおとしてください。

時計の廃棄

- お住まい地区自治体の指定にしたがってください。
- リチウム電池を取り外してください。

静電気の影響について

静電気の影響により正常に機能しなくなることがあります。このようなときにはリセットボタンを押してください。

付属品

リチウムボタン電池 2個 (時計本体に組み込んで出荷)

木ねじ 1個 取扱説明書 本書 保証書 1枚

